

全国から2,500人が参加

10月20日(日)、市制施行70周年を記念して「舞鶴赤れんがハーフマラソン」を開催します。赤れんがパークをメイン会場に、海上自衛隊のヘリ基地や自衛隊機、大波街道など「港まち」ならではのコースを全国から集まった約2,500人のランナーが駆け抜けます。また、当日はαステーションのDJ慶元まさ美さんと西田育弘さんが司会・進行を行うほか、舞鶴グルメが味わえる飲食ブースや土産物ブースを設置。楽しい雰囲気の中、ランナーに声援を送って一緒に大会を盛り上げましょう。



▲慶元まさ美さん ▲西田育弘さん

- 【スタート】
- ◆ハーフの部…9時30分
 - ◆3歳の部…9時45分
 - ◆ベアの部…9時50分

【交通規制にご協力を】

レースの進行に合わせて交通規制を実施します。付近を通る場合は、警察官や誘導員の指示に従ってください。安全なレース運営のためご協力をお願いします。詳しくは、左図のとおり。

【応援の来場は公共交通機関で】

会場周辺の駐車場は選手専用です。応援や観戦に来場する際は、公共交通機関を利用するか、最寄りの有料駐車場などをご利用ください。



【ご安心ください】

大会本部では皆さんの安心・安全に配慮し、コース付近の交通警備や飲食ブースの火気取り扱い指導、会場内パトロールも実施します。

▼同大会に関するお問い合わせは実行委員会事務局(スポーツ振興課内、☎66・1058)へ。

舞鶴イメージソングCDが完成!

市制施行70周年を記念して作成した舞鶴イメージソング「My Hometown 舞鶴」のタカラモノを未来へ」(歌:シカゴブロード)のCDが完成しました(作成枚数:1,000枚)。10月下旬に自治会や保育所・幼稚園、小・中学校、高等教育機関等に配布するほか、地域行事で使用する場合には希望団体に無償で提供。市民の皆さんから公募したフレーズを基に完成したイメージソング。みんなで聞いて歌って、舞鶴のタカラモノにしましょう。

【視聴できます】

市ホームページで視聴できます。有償販売はしていませんのでご了承ください。

▼舞鶴イメージソングに関するお問い合わせは、企画政策課(☎66・1042)へ。

▲ My Hometown 舞鶴 -このタカラモノを未来へ-

赤れんがパークで秋を満喫

秋の恒例行事「赤れんがフェスタ」を今年も赤れんがパーク一円で開催。全国各地のクラフトマンが集まるアート&クラフトフェアや親子で遊べる「遊びフェスタ」、ジャズの生演奏を聴きながらカフェを楽しむ「JazzCafe」、地元グルメが味わえるコーナーのほか、αステーションのDJ谷口キヨコさんなどによるスペシャルステージなど盛りだくさんの2日間。ぜひ家族そろってお越しください。

- 【日時】
- ◆10月26日(土)10時~17時
 - ◆10月27日(日)10時~16時
- 【場所】
- ◆赤れんがパーク
 - ◆東体育館
 - ◆赤れんが博物館
- 【問い合わせ先】
- ◆実行委員会事務局(文化振興課内、☎66・1019)



▲谷口キヨコさん



アート&クラフトフェア(上)
JazzCafe(下)
いずれも昨年の様子

- ◆主なイベント
- ◆【赤れんが2号棟】姉妹都市・友好都市のティーツとパネル展(26日のみ)
 - ◆Jazz Cafe(27日のみ)
 - ◆【赤れんが2号棟前広場】グルメコーナー
 - ◆【赤れんが3号棟】引揚記念館巡回展(20ページに関する連記事)
 - ◆【赤れんが4号棟】「1階」アート&クラフトフェアと市民ワークショップ
 - ◆【2階】親子で楽しむカメラ教室(アニメキャラになって年賀状写真を撮ろう)
 - ◆【赤れんが4号棟北側芝生広場】αステーションのDJ谷口キヨコさんなどによる「αステーションスペシャルステージ」
 - ◆細川家ゆかりの市町の物産販売
 - ◆ご当地キャラの観光PR
 - ◆【赤れんが5号棟】アート&クラフトフェア
 - ◆赤れんが博物館小企画展(31ページに関する連記事)
 - ◆手作りれんが体験コーナー
 - ◆れんがの窯焼ビザの販売
 - ◆赤れんがスタンプリィ
 - ◆灯台記念日企画展(第八管区海上保安本部主催)

- 【東体育館】
- ◆あそびのフェスタ
 - ◆【東体育館前】PRブース: 高速道開通情報、クリーンキャンペーン実行委員会ほか
 - ◆【シャトルバスを運行】東山臨時駐車場行き
 - ◆京都ハンナリーズの試合会場行き(21ページに関する連記事)
 - ◆JR東・西舞鶴駅行き
 - ◆旧北吸浄水場入口行き
- 【同時開催】
- ◆高等教育機関等合同PRフェア
 - ◆市内の高等教育機関など9校が学校の魅力や特色などを紹介
 - ◆東体育館
 - ◆実行委員会事務局(企画政策課内、☎66・1042)
 - ◆旧北吸浄水場第一配水池の公開
 - ◆旧海軍が造った水道施設を公開
 - ◆北吸多目的施設横
 - ◆社会教育課(☎66・1073)